

第 **44** 期

# 株 主 通 信

[2014年4月1日 ▶ 2015年3月31日]



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

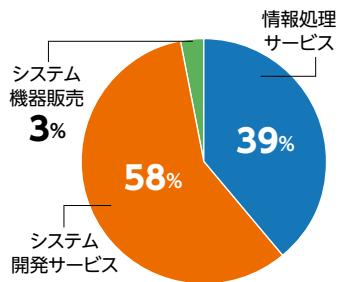
ここに、第44期 株主通信をお届けするにあたり謹んでごあいさつ申し上げます。



取締役会長  
池田 典義

代表取締役社長  
梶本 繁昌

■ サービス区分別売上高



情報処理サービス

売上高 **9,107**百万円  
売上構成比 **39.0%**  
前年比 **3.7%増**

システム開発サービス

売上高 **13,457**百万円  
売上構成比 **58.0%**  
前年比 **3.0%増**

システム機器販売

売上高 **664**百万円  
売上構成比 **3.0%**  
前年比 **2.5%減**

第44期のご報告

当連結会計年度におけるわが国経済は、消費増税に伴う駆け込み需要の反動により、個人消費など一部に弱い動きがあったものの、政府による積極的な金融緩和などの経済対策の継続により、企業収益や雇用情勢に改善が見られ、総じて緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループが属する情報サービス業界では、景気回復を背景として企業のIT投資は堅調に推移しました。その中でも、スマートデバイスやビッグデータ活用など、売上拡大や顧客サービス向上を目的とした投資への関心が高まりつつあります。

このような環境下、当社グループは、多様化する顧客ニーズに対応するため、データセンターの増床やクラウドサービスの拡充を図るとともに、アライアンスの推進による事業領域の拡大に取り組みました。

以上の結果、情報処理サービス並びにシステム開発サービスの売上が増加したことにより売上高は23,229百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

利益面は、前年度に竣工したデータセンター関連の償却費用等が増加したことなどにより、営業利益は1,598百万円(同4.0%減)、経常利益は1,546百万円(同0.9%減)となりました。

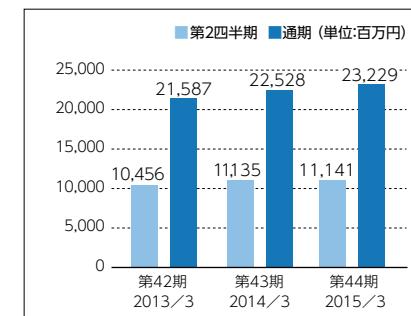
当期純利益につきましては、税金費用が減少したことにより982百万円(同9.0%増)となりました。

配当につきましては、継続的な安定配当を基本方針としております。この方針に則り、当期の年間配当金は1株あたり30円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

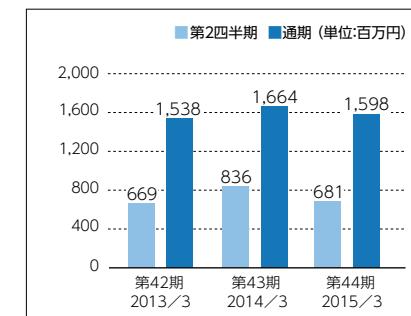
■ 売上高

**23,229**百万円(前期比 3.1%増)



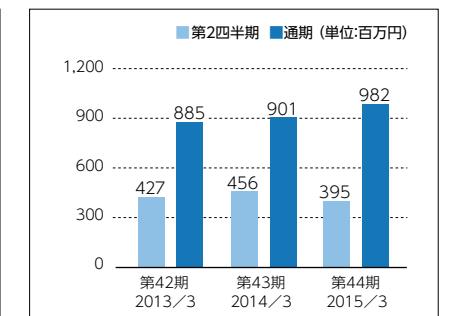
■ 営業利益

**1,598**百万円(前期比 4.0%減)



■ 当期純利益

**982**百万円(前期比 9.0%増)



**市場の回復を捉えて、業績を大幅に拡大。  
事業方針の徹底により、継続的な成長企業を目指し、  
さらなる変化と進化を成し遂げてまいります。**



**Q** 前期(44期)の事業環境と業績についてお聞かせください。

**A** 市場の回復を捉え4期連続の増収を達成しましたが、利益面では残念ながら減益となりました。

前期(44期)は、情報処理サービス、システム開発サービス共に売上を伸ばし、4期連続の増収を達成することができました。

これらはここ数年注力しております「データセンタービジネス」や「クラウドサービス」などのストックビジネスが順調に増加したこと、並びに活発化してきた企業のIT投資ニーズに対応したことで、「システム開発サービス」の受注拡大したことが挙げられます。これらは、以前から継続して取り組んでおります事業方針の、「エンドユーザー志向」による顧客獲得と「ストックビジネス拡大」の成果が確実に表れてきたことによるものと考えております。

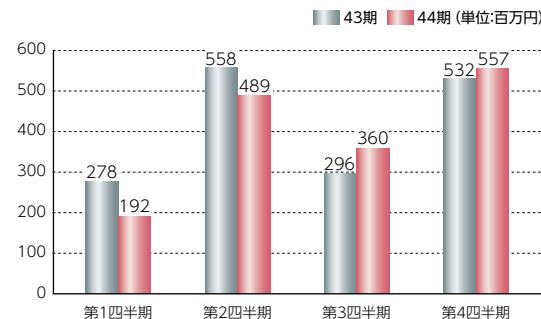
一方、利益面においては、以下の3項目が影響を及ぼしました。

- ① 新データセンターの償却費用が増加したこと。
- ② データセンター利用で、海外のお客様との契約が終了したこと。
- ③ 期初からサービス開始を予定していたデータセンター利用の大型契約が長引き、稼働が9カ月ずれ込んだこと。

これらの理由により、一時的に減益となりました。しかしながらその間に新規のお客様を順調に獲得したこと、また、システム開

発サービスも好調であったことにより、下期には増益に転換しております。そして③の大型契約は、今期(45期)より稼働しておりますので、今後は順調に収益が拡大する見通しであります。

【四半期別営業利益の推移】



**Q** 今期(45期)の事業方針を教えてください。

**A** 引き続き、3つの事業方針を強気に推し進めてまいります。

当社グループが更なる成長のため、これら3つの事業方針を、強気に推進してまいります。

**① エンドユーザー志向／思考**

当社グループはエンドユーザーとの直接契約を志向してまいります。お客様に直に接することで、課題を把握し解決策を提案することができます。更にお客様との信頼関係を構築することで、様々なサービスを提供することが可能となり多面的な販売に繋がります。そしてノウハウも蓄積でき、更に成長することができます。

また、大型案件で大手企業の下請けとして参画しても、利用者であるエンドユーザーの視点に立ち、利便性やメリットを思考しシステムを構築していくことで、エンドユーザーの満足度が向上すると共に元請企業からも信頼を得ることができます。これらは当社が選択され事業拡大していくための基本的な考え方です。

**② スtockビジネスの拡大**

ストックビジネスの拡大を積極的に図ってまいります。ストックビジネスとは、いわゆる継続契約型ビジネスのことです。これらは長期間安定して売上が計上できます。更に新規契約を獲得すればするだけ売上と収益が蓄積され、経営基盤の安定に繋がります。一般的にはハードウェアやシステムの先行投資が必要となりますが、受注件数が増加してもあまり人数に依存しないため、一人当たりの売上・利益が増え、安定的な成長が見込めます。また、お客様のシステムの運用・保守へ長期的に関与することで、システムのライフサイクル全般によりよいサービスを提供することも可能となります。

**③ 変化と進化(働き方)**

エンドユーザー志向やストックビジネスの拡大を推進し、当社グループの事業を継続的に拡大・発展させるには、社員一人ひとりが変化し、ノウハウを蓄積して、次に生かしていくことが必要です。そのプロセスにおいて、社員一人ひとりが成長・進化し、会社も共に発展・成長していきます。その為にも当社は、社員のワークライフバランス(仕事と生活の調和)を推進してまいります。社員一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な

生き方が選択・実現できるための制度や体制を整えていきたいと考えております。



**Q** 課題となっていることやその取り組みを教えてください。

**A** ガバナンスの強化や従業員の働きやすい環境を作っています。

1つ目は「ガバナンスの強化」です。これまで当社は、コーポレートガバナンスの実効性を上げるために監査役3名すべて社外監査役で構成した監査役会で経営の監督・監視を行ってまいり



ました。6月24日開催の第44期定時株主総会で社外取締役2名を新たに選任して頂きましたので、今後は社外取締役および監査役会による経営の監督・監視機能の強化を図ってまいります。

2つ目に「グローバル化の推進」です。当社の事業領域では、国内でも取り切れない程のニーズはたくさんあります。しかしながら更なる発展を見据えて、マーケットの拡大が見込まれる海外市場にも進出していきたいと考えております。その為には、サービスの高度化やラインナップ拡充はもちろんのこと、それらを開発・販売するグローバル人材を育成していくことも急務と考えております。

3つ目は「長期・安定雇用」です。当社は、定年後、本人からの希望があれば継続して雇用を続ける定年延長制度があります。また、結婚や出産育児、介護、ご家族の転勤などにより、やむを得ず当社を退職された方を対象に環境が許せば、再度、戻って来られるように「ジョブ・リターン制度(仮称)」を作ろうと企画しております。従業員が長く、安心して働き続ける事ができるように制度や体制を整えていくことは、従業員一人ひとりが長期的にノウハウを蓄積することに繋がります。人的資本が高まり、お客様へのサービス向上、生産性や収益性にも良い影響を与えると考えております。

最後に「女性活躍」です。前期(44期)より、女性活躍を目的に女性委員会を発足させ色々な取り組みを行ってまいりました。今後は女性の管理職や役員の比率も上げていきたいと考えております。今年、当社が新たに起用した社外取締役は2名とも女性であり、それぞれ専門分野でご活躍されておられます。それぞれの立場から意見を頂き、当社をさらに、良い会社へ変化・進化していく取り組みを進めてまいります。

**Q** 今期(45期)の数値目標を教えてください。

**A** 売上拡大で過去最高益の更新を目指します。

今期(45期)の当社を取り巻く事業環境につきましては、引き続き、国内景気は回復基調で推移すると予想しております。企業のIT投資マインドもそれに伴い改善し、IT市場は拡大へ向かうものと思われます。また、ITトレンドもクラウドファーストの浸透が一層加速すると予想しております。クラウドファーストとは企業が、システムを構築するときにクラウド利用を前提で検討することを意味しております。サーバーなどのハードウェアや、ミドルウェアを購入するのではなく、クラウドを利用することで、初期コストが大幅に軽減され、企業は軽減した分を、戦略的なシステム投資に回ることが可能となります。これらによって、クラウド利用とシステム開発が相乗的に増えていくと予測されます。当社は、これら両方の対応が可能であり、非常に優位なポジションにいます、自負しております。

以上のことから、今期(45期)の連結業績は、データセンタービジネスとクラウドサービスを更に向上させるとともに、システム開発サービスやSSなど、既存ビジネスも伸ばしていき、売上

**● 45期の計画**

売上高 **242億円**(5期連続増収)  
 営業利益 **18.2億円**(最高益更新)  
 経常利益 **17.0億円**(最高益更新)  
 営業利益率 **7.5%**  
 当期純利益 **10.5億円**

高は242億円(前年比4.2%増)、営業利益18.2億円(同13.9%増)、経常利益17.0億円(同9.9%増)、親会社株主に帰属する当期純

利益10.5億円(同6.9%増)を見込んでおります。

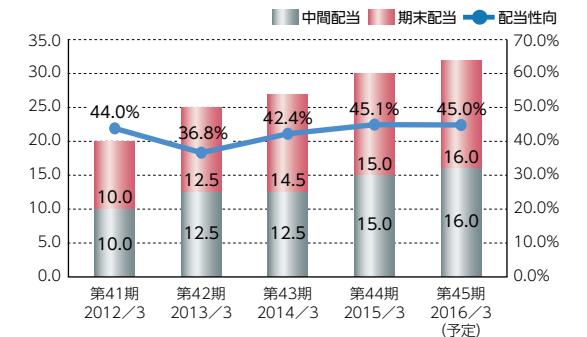
**Q** 最後に、株主の皆様へのメッセージをお願いします。

**A** 業績好調を見通し増配を実施、引き続き業績拡大による安定した利益還元を目指します。

当社は、従来から内部留保しつつ、安定配当を実施する事を、基本方針としております。配当金につきましては、今期(45期)は増収増益の見通しでありますので、2円増配し、年間32円の配当を予定しております。これにより、4期連続の増配となります。成長性と収益をとともに向上させながら、今後も株主の皆様へ安定的な配当を目指してまいります。

最後になりましたが、今期は創立45周年の節目の年となります。記念すべき年として、グループ丸となり目標達成に邁進してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜ります様、よろしくお願いいたします。

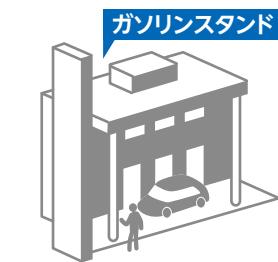
**【配当状況】**



【皆様の暮らしを支えるアイネット】

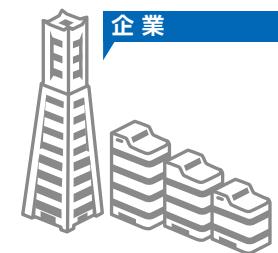
# アイネットは、ITサービスで、皆様の生活や

# 企業活動をサポートしています。



## ガソリンスタンド

皆様がガソリンや灯油を購入される際に、スピーディかつ正確な精算が行われるよう、当社データセンターではクレジット決済業務や売掛処理を行い、SSのサービスを支えています。



## 企業

製造・販売・物流・会計など様々な分野において、システムを開発し、導入後も継続的にサポートさせていただくことで、お客様のビジネスの発展に貢献しています。



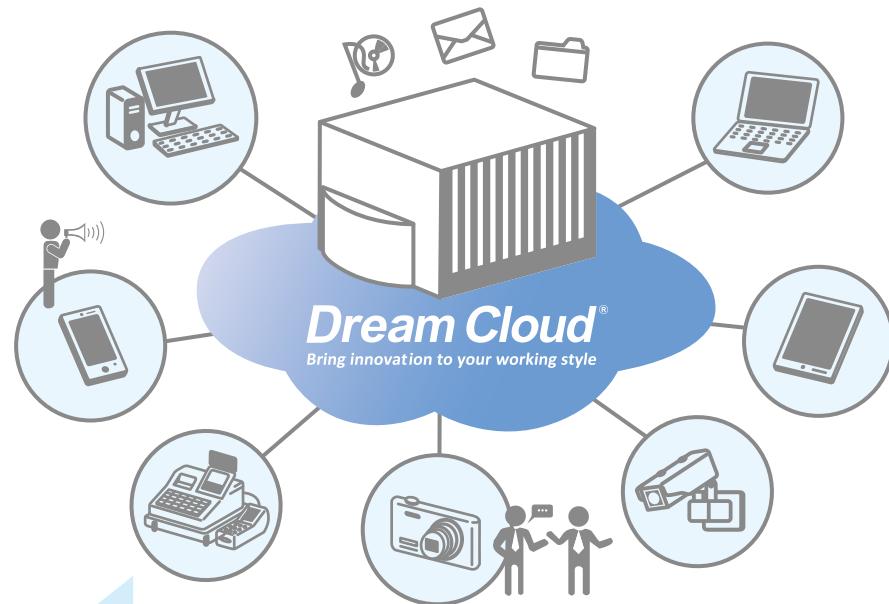
## 製造

皆様の身の回りにあるスマートフォンなどの精密機器のセンサーの高速化や省電力化、カーナビの機能向上など、便利で使いやすい機能を付加して、皆様にご利用いただいています。



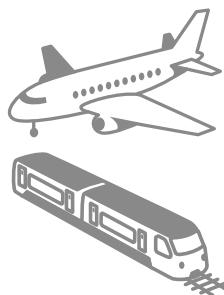
## 医療

人工心肺装置・カテーテルなどの医療機器や家庭でお使いになる在宅医療機器の設計開発を通じ、最先端医療を支えています。



## クラウドサービス

膨大なデータを分析し、様々な用途に活用しようという、ビッグデータ時代。当社のクラウドサービスも新たな方向へ進んでおります。まずは、クラウドサービスの名称を一新し、国内最高クラスのデータセンターを基盤に、新たなサービスラインナップも多数加えました。これからもお客様企業を通じ、間接的に皆様の生活へ大きな利便性をもたらすアイネットの新クラウドサービスを提供してまいります。



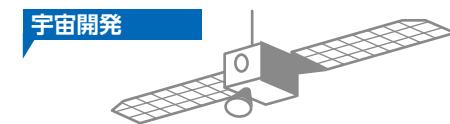
## 航空/旅行会社

航空会社や旅行会社へ予約システムやチケットレスサービスなどを納入することで、皆様がスムーズな予約をはじめ安全で快適なサービスを受けられるをサポートしています。



## 建設/建築

大型ビルから戸建住宅まで、設計施工図面をデジタル保管することで、建設中はもちろんのこと引き渡し後のメンテナンスやリフォーム時にも速やかに図面を検索、共有できるようになり、アフターサービスのレベルアップに貢献しています。



## 宇宙開発

様々な観測衛星の設計・検査・運用に参画し、カーナビの精度向上、地球環境変動の監視や災害予知に貢献しています。小惑星探査機や国際宇宙ステーションなどの運用にも携わり、宇宙科学の発展にも貢献しています。



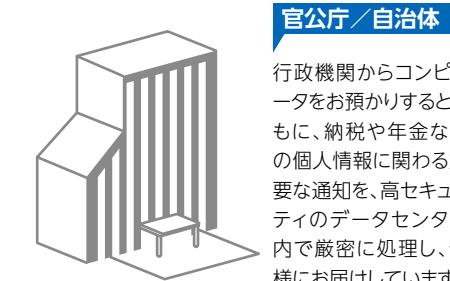
## 銀行/金融機関

ATMや窓口における入出金、残高管理などの各種システムを開発し、サービス提供するとともに、キャッシュカードや各種通知、ご請求書などを作成し、皆様へお届けしています。



## コンビニ/スーパー

店舗システムを担当し、商品陳列から売れ筋商品の欠品防止、電子マネーやクレジットのご利用からポイント管理までと、身近な場所で皆様の生活の利便性向上に役立っています。



## 官公庁/自治体

行政機関からコンピュータをお預かりするとともに、納税や年金などの個人情報に関わる重要な通知を、高セキュリティのデータセンター内で厳密に処理し、皆様にお届けしています。

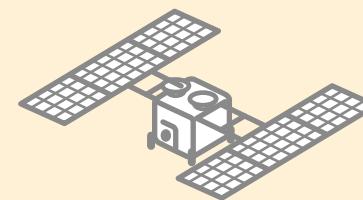
事例紹介 / こんなところに使われています。

## 事例1 コインパーキング



皆様が普段何気なく目にしていないコインパーキング。当社は、お客様が駐車した車をセンサーで認識し、精算を行うシステムを提供しております。このシステムが、コインパーキングを24時間365日、いつでもお客様が利用できるよう支えています。

## 事例2 はやぶさ2



2014年、小惑星探査機「はやぶさ2」が打ち上げられました。当社は、この衛星機器のシステム設計や正常に動作できるかの試験および機能確認などに携わりました。2020年に地球誕生の謎を解明する手がかりと共に、無事帰還できるよう応援しております。

## 事例3 名刺管理



重要なビジネスツールである名刺の管理に手間を取っている方は多くいます。そこで、当社は簡単に名刺の整理ができ、他の社員とお客様情報や商談状況などの共有がスムーズに行えるクラウドサービスを提供しております。人との出会いをビジネスチャンスにつなげるサポートをしています。

[損益の概要]

	前 期 (2013/4/1～2014/3/31まで)	当 期 (2014/4/1～2015/3/31まで)	増減額
売上高	22,528	23,229	701
売上総利益	5,411	5,433	22
営業利益	1,664	1,598	△66
経常利益	1,561	1,546	△14
当期純利益	901	982	80

[資産・負債の概要]

	前期末 (2014/3/31現在)	当期末 (2015/3/31現在)	増減額
流動資産	7,645	8,735	1,089
固定資産	16,869	17,227	357
流動負債・固定負債	13,942	13,815	△127
純資産	10,571	12,147	1,575
総資産	24,514	25,962	1,447

[キャッシュ・フローの概要]

	前 期 (2013/4/1～2014/3/31まで)	当 期 (2014/4/1～2015/3/31まで)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,171	2,648	1,477
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,741	△622	3,118
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,278	△1,675	△3,954
現金及び現金同等物の期末残高	2,183	2,533	350

株主の皆様に必要なIR情報を公開しております。  
財務諸表の詳細はこちらでご確認ください。

[www.inet.co.jp/ir/index.html](http://www.inet.co.jp/ir/index.html)

アイネット IR

検索

[決算数値のポイント]

**ポイント 1** 金融業や製造業向けのシステム構築が堅調であったこと、一部契約終了に伴うコロケーションサービスの減少があったものの、クラウドサービスなどで新規顧客を中心に売上げを伸ばした結果、売上高が701百万円増加しました。

**ポイント 2** 売上高が701百万円増加しましたが、今後のデータセンター需要に対応するため増床した第2データセンター2期棟の償却費用が増加したこともあり、営業利益は前年比66百万円減少しました。

**ポイント 3** 売上高増加に伴い、売掛金等が752百万円増加したこと、並びに現預金が350百万円増加しました。

**ポイント 4** 内部留保および退職給付会計基準の改正により純資産が前年度末に比べ1,575百万円増加し、自己資本比率も45.8%となりました。

**ポイント 5** (営業活動によるキャッシュ・フロー)  
税金等調整前当期純利益の計上1,458百万円と減価償却による資金の内部留保1,405百万円によるものです。  
(財務活動によるキャッシュ・フロー)  
有利子負債の返済により、1,014百万円減少しました。また、配当金の支払い435百万円を実施しました。

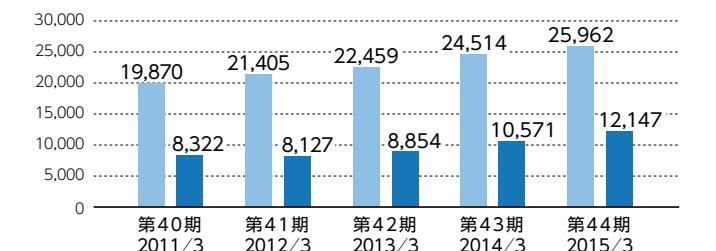
[売上高]



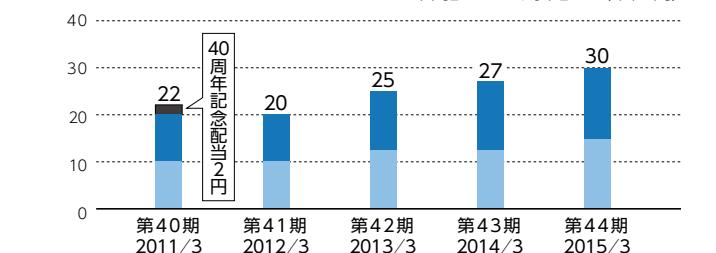
[営業利益]



[総資産額・純資産額]



[1株当たり年間配当金推移]



主な活動をご報告いたします。

**4月** 太陽石油様のSOLATOサービスステーションにて  
当社SS向け情報処理サービスを選定



総合エネルギー企業として、SOLATOサービスステーションを展開される太陽石油株式会社様において、当社SS向け情報処理サービスが選定されました。

太陽石油様がテーマとされた「SOLATOを利用するお客様が、もっと便利に。もっと広がる」を実現するにあたり、当社のサービスを利用することで、将来にわたるセキュリティの確保や、販促機能拡充への対応など、これまで抱えていた様々な課題解決の一助となりました。また、2015年6月から、全国のSOLATOサービスステーションで開始されたポイントサービスも当社がシステムの提供をしております。

で、将来にわたるセキュリティの確保や、販促機能拡充への対応など、これまで抱えていた様々な課題解決の一助となりました。また、2015年6月から、全国のSOLATOサービスステーションで開始されたポイントサービスも当社がシステムの提供をしております。

**7月** 「Dream Cloud Seminar  
2014 in 東京ミッドタウン」開催

7月3日に「ビッグデータ時代、新たな価値を生むクラウドサービス『Dream Cloud®』」と題した講演で、当社のクラウドサービス「Dream Cloud®」の全体像と、新サービスを含めた各種クラウドアプリケーションの紹介と今後の展望について具体的にご説明いたしました。当日は約700名の方にご来場いただき、数多くの引合いをいただきました。



**7月** 個人投資家向け会社説明会



個人投資家向け会社説明会を東京・大阪・京都の3都市で開催いたしました。社長の梶本より当社グループのビジネスモデルと、企業価値向上への取り組みについてご説明することで、多くの方に当社グループへの理解を深めていただくことができました。

**11月** 「Dream Cloud Innovation Day 2014」開催



11月18日に「『Dream Cloud®』が創出するデータインノベーション～企業内クラウドのチャレンジと将来像～」と題した講演で、弊社のクラウドサービス「Dream Cloud®」の全体像と、「データの細分化と全体データの管理利用」をコンセプトとしたソリューションの詳細解説、新サービスを含めた各種クラウドサービスのご紹介、今後の展望について具体的にご説明いたしました。また、展示コーナーでは、「Vistara」、「Cloudstor®」、「名刺バンク」、「LiveCams®」、「Mobile Meets®」、「Dream Office®」についてモバイル端末を展示し、お客様に実際に触れていただき、操作感をご体感いただきました。当日は約500名の方にご来場いただき、数多くのクラウド案件の引合いをいただきました。

2014 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2015 1月	2月	3月
---------	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	---------	----	----

**5月** 「第5回クラウドコンピューティング  
EXPO春」に出展

5月14日～16日の3日間、東京ビックサイトで開催された『第5回クラウドコンピューティングEXPO春』に出展いたしました。この春新たに発表した各種クラウドサービスをはじめ、メーリングサービスなど、当社の様々なサービスについてデモンストレーションを交えながらご説明いたしました。80,000名を超える会場来場者数があり、当社プレゼンテーションへも多くの方が訪れ、大変熱心に耳を傾けてくださいました。今回、ご訪問いただいた方への今後の営業活動に注力してまいります。



**5月 11月** 機関投資家向け  
決算説明会



当社グループに対する機関投資家からの理解促進を図るため、証券アナリストやファンドマネージャー向けに決算説明会を定期的(年2回)に開催しています。この決算説明会では、当社グループの事業戦略、IT業界における景況感および当社グループの状況、最後に来期の業績予想について説明をいたしました。

**6月** 定時株主総会と  
事業説明会



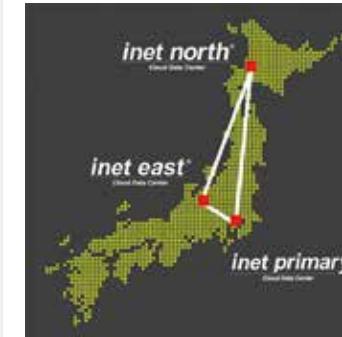
第43回定時株主総会を横浜ベイホテル東急で開催いたしました。総会後の事業説明会では、社長の梶本より業績概要や今後の重点施策について説明を行い、株主の皆様にご理解を深めていただきました。

**9月** 神奈川県知事訪問



黒岩神奈川県知事が当社グループのアイネット・データサービスを視察されました。アイネット・データサービスでは、障がいがある社員がデータ入力や梱包業務などの仕事に従事し、自信を持って、明るく、いきいきと働いております。当日は、障がいがある社員との意見交換を通して、仕事にメリハリをつけ、明るい表情で働き続けられる会社を目指した取り組みについてご理解いただきました。

**2015年 1月** inet east®が稼働



中部地区に新たなクラウドデータセンター「inet east®」の稼働を開始しました。首都圏「inet primary®」、北海道地区「inet north®」に次ぐ、3拠点目のクラウドデータセンターとなります。「inet east®」は、今後の中部地区での顧客獲得のために、株式会社電算と業務提携を行い、電算所有の長野データセンターの一部を利用したサービス提供となります。また、電算も、首都圏の顧客に対して当社グループのデータセンターを利用したり、クラウドサービスのOEM提供を受けるなど双方でメリットを享受することができます。

## 社会貢献活動

アイネットグループの主な社会貢献活動をご報告いたします。

### 障がいのある方の自律を支援

当社グループは、障がいのある方が、障がいのない方と同様に、その能力と適性に応じた職業に就労し、自律した生活を送ることができる社会の実現に向けた支援も社会貢献活動のひとつと考えております。その取り組みとして、障がい者雇用の促進を目的として特例子会社の株式会社アイネット・データサービスを設立し、障がいのある方が「自立・成長・自律」できるよう支援を続けております。

#### 特例子会社

「障がい者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、企業が障がい者の雇用にあたり就労環境や就労条件など特別に配慮した子会社を設立し、一定の条件を満たしているとの厚生労働大臣の認定を受けた会社をいう。

#### 株式会社アイネット・データサービス 経営理念

**自立そして自律**

**自立** 自らの力で、社会人として立ち立ちできることを目指す

**成長** 自らの目標に向かい、努力することで成長を促す

**自律** 自らの考えに従って、行動できることを目指す

障がいを持つ社員一人一人が、自らの力で立ち立ちし、そして自らの考えで行動できるように、私たちは応援してまいります。

### その他社会貢献活動

当社グループは、地域での雇用創出や地域開催イベントへの協賛、文化活動への支援や災害支援を中心に積極的に社会貢献活動を行っております。

- **地域社会貢献** … 地域開催イベントへの協賛  
地域での雇用創出  
(パート、アルバイトの方の登録者数300名超)
- **文化活動への支援** … 文化団体や各種イベントへの協賛
- **災害支援** … 寄付を通じた災害支援並びに当社サービスの提供



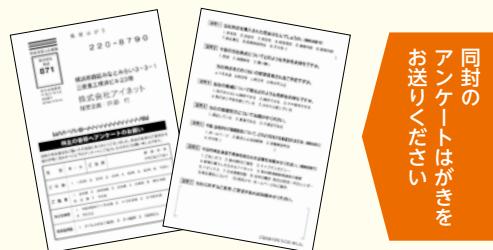
神奈川フィルハーモニー管弦楽団の支援組織を通じて当社も支援しております。



当社で活躍するパート、アルバイトの方(一部)。

### アンケートにご協力ください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくために、アンケートを実施しております。お手数ではございますが、同封のアンケートはがきにご記入の上、7月31日までにご投函いただきますようお願い申し上げます。



同封のアンケートはがきをお送りください

## 会社の概況 (2015年3月31日現在)

- **商号** 株式会社アイネット/I-NET CORP.
- **上場金融商品取扱所** 東京証券取引所市場第一部(9600)
- **本社** 横浜市西区みなとみらい三丁目3番1号
- **電話番号** (045)682-0800(代表)
- **URL** www.inet.co.jp/
- **設立** 1971年4月22日
- **資本金** 3,203,992,690円
- **従業員数** 1,297名(連結)/861名(単独)
- **事業内容** 情報処理サービス  
システム開発サービス  
システム機器販売

- **役員** (2015年6月24日現在)
- 取締役会長 池田 典義
- 代表取締役社長 梶本 繁昌
- 専務取締役 田口 勉
- 常務取締役 大嶋 均
- 常務取締役 鰐淵 浩
- 常務取締役 佐伯 友道
- 取締役 坂井 満
- 取締役 石神 哲
- 取締役 内田 直克
- 取締役 立島 直記
- 取締役\*1 浅井 紀代子
- 取締役\*1 竹之内 幸子
- 常勤監査役\*2 本村 晴樹
- 常勤監査役\*2 野和彦
- 監査役\*2 大橋 秀夫
- 監査役\*2 田下 佳彦

- **子会社**
- 株式会社ISTソフトウェア  
www.ist-software.co.jp/  
資本金 608百万円  
事業内容 情報処理サービス  
システム開発サービス  
システム機器販売
- 株式会社アイネット・データサービス  
(特例子会社)  
www.inet-d.co.jp/  
資本金 9百万円  
事業内容 情報処理サービス

\*1…社外取締役であります  
\*2…社外監査役であります

## 株式の状況 (2015年3月31日現在)

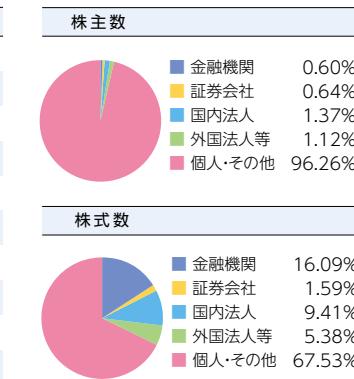
- **株主数** 4,522名
- **発行可能株式総数** 60,000,000株
- **発行済株式の総数** 14,765,840株

### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
池田 典義	1,671,290	11.33
アイネット従業員持株会	1,291,915	8.76
北川 淳治	705,300	4.78
株式会社横浜銀行	643,000	4.36
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS	370,000	2.51
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	302,600	2.05
有限会社エヌ・アンド・アイ	287,980	1.95
日本生命保険相互会社	250,000	1.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	231,500	1.57
三菱総研DCS株式会社	217,800	1.48

※持株比率について…自己株式を9,905株保有しておりますが、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

### 所有者別構成比



## IRカレンダー

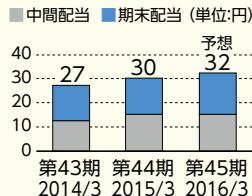
2015年7月31日	2016年3月期第1四半期決算発表
9月30日	中間配当金の基準日 株主優待権利確定日
10月下旬	2016年3月期第2四半期決算発表
11月下旬	2016年3月期第2四半期決算説明会
12月上旬	2016年3月期第2四半期株主通信発送 中間配当金支払い
2016年1月下旬	2016年3月期第3四半期決算発表
3月31日	期末配当金の基準日 定時株主総会基準日
5月上旬	2016年3月期決算発表
中旬	2016年3月期決算説明会
6月上旬	定時株主総会招集通知発送
下旬	第45回定時株主総会 決議通知書、株主通信発送 期末配当金支払い

## 株主還元について

### ■ 配当金

#### 1株当たり年間配当金32円(予想)

当社は将来の資金需要に備え内部留保を充実しつつ、安定的な配当を継続して実施することを基本としております。第45期は、1株当たり年間32円(中間配当金16円、期末配当金16円)を予定しています。



### ■ 株主優待制度

#### 株主優待のお知らせ

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式の魅力を高めることを目的に、株主優待をもうけております。

#### ■ 対象株主様

9月末日時点で1,000株以上保有いただいている株主様

#### ■ 優待内容

所有株式に応じて当社オリジナルのQUOカードを年1回(12月上旬)お届けいたします。

#### ■ 社会への貢献

贈呈額の10%を別途、当社より障がい者支援団体等に寄付をさせていただきます。昨年12月に贈呈の株主優待分につきましては、公益社団法人全国精神保健福祉会連合会に全額寄付いたしました。

所有株式数	優待内容
1,000株以上3,000株未満	1,000円分
3,000株以上5,000株未満	2,000円分
5,000株以上	3,000円分

さらに3年以上継続保有の場合は、1,000円分のQUOカードを追加



## 株式メモ

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
TEL 0120-232-711 (通話料無料)
- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 公告の方法 電子公告により行います。  
公告掲載URL  
www.inet.co.jp/denshi-koukou/  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた際には、日本経済新聞に公告いたします。)

#### [ご注意]

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ホームページのご案内

トップページよりIR情報をお選びいただくと、最新情報をご覧いただけます。

[www.inet.co.jp/](http://www.inet.co.jp/)

アイネット 検索



(商標について) 記載されている製品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。